



# 気仙沼市 社協だより

編集発行

社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会

〈公式ホームページ〉 <http://kesenuma-shakyo.jp/>



公式LINE  
はじめました

スマートフォンの  
LINEアプリから  
「友だち追加」できます。



本 所 ◆ 気仙沼市東新城二丁目1番地2  
TEL 0226-22-0709 / FAX 0226-22-4467  
E-mail : keshakyo@watch.ocn.ne.jp

唐桑支所 ◆ 気仙沼市唐桑町石浜282番地3(唐桑保健福祉センター「燦さん館」内)  
TEL 0226-31-2051 / FAX 0226-31-2052  
E-mail : karakuwa-shakyo@ceres.ocn.ne.jp

本吉支所 ◆ 気仙沼市本吉町津谷館岡51番地6  
TEL 0226-42-2231 / FAX 0226-42-1241  
E-mail : moto-sha@kind.ocn.ne.jp

## たくさん笑ってより豊かな生活を



### 「前木の仲間と共に暮らしていきたい」 かみ ～ 上ちゃんサロン発足! ～

新月地区前木地域は、人付き合いが多く、人とのつながりを大切にしています。サロンでは、個人の特技を活かすことを大切にしており、例えば「海潮音体操」や「健康について」を教えてくれるメンバーがいるほか、皆で野菜づくりのコツを教え合いながら「共同農園」を作っています。

代表の熊谷さんは、仲間の「やりたい」をみんなですべて叶えていきたいと話していました。





# 就任のご挨拶

社会福祉法人気仙沼市社会福祉協議会  
会長 齊藤 典夫

このたび気仙沼市社会福祉協議会  
役員の任期満了による改選に伴い、  
理事の互選により会長の要職を拝命  
いたしました。微力ではございます  
が誠心誠意努めてまいりますので、  
引き続き皆様のご理解ご協力を賜り  
ますようお願い申し上げます。

さて、各地区での福祉活動では新  
型コロナウイルス感染症の影響で、  
三年もの間思うような活動ができな  
い状態が続いておりましたが、五月  
八日から感染症法上の位置づけが2  
類から5類に移行され、各地区での  
行事も徐々に開催されてきていると  
ころでございます。しかしながら、  
感染者数については大きく減少して  
いる状況では無いことから、本会  
では、感染症予防につきまして、これ  
までと変わることなく対応をさせて  
いただいております。

こうした現状を踏まえ、これまで  
地域住民及び地区社協などの福祉組  
織・関係者の協働により、地域生活  
課題の解決に向けて取り組んでまい  
りましたが、今年度は平成三十一年  
度に気仙沼市と連携して策定した、  
気仙沼市地域福祉活動計画推進の最  
終年度となっており、地域福祉を推  
進する中核的な団体として、誰もが  
支え合いながら安心して暮らすこと  
ができる、住民を主体とした「とも  
に生きる豊かな地域社会」を目指し、  
次期の計画策定に取り組んでまいり  
ます。

役職員一同引き続き皆様のご理解  
を賜りながら、地域福祉の推進に取  
り組んでまいりますので、今後とも  
皆様のご支援とご協力をお願い申し  
上げ、就任のご挨拶といたします。

## 市社協役員紹介

気仙沼市社会福祉協議会には、地域福祉事業の能率的運営と組織的な民間福祉活動の展開によって地域福祉の推進を図るため、役員及び評議員が置かれています。このほど役員の任期満了に伴う改選により、次の方々が選任されました。

### 【役員】

理事は、法人の業務を決定する執行機関で、監事は理事の業務執行状況と法人の財産状況を監査します。理事及び監事は、六月二十三日に開催された評議員会において次の通り選任されました。  
(敬称略)

任期は令和六年度に関する定時評議員会終結の時まで(令和七年六月)

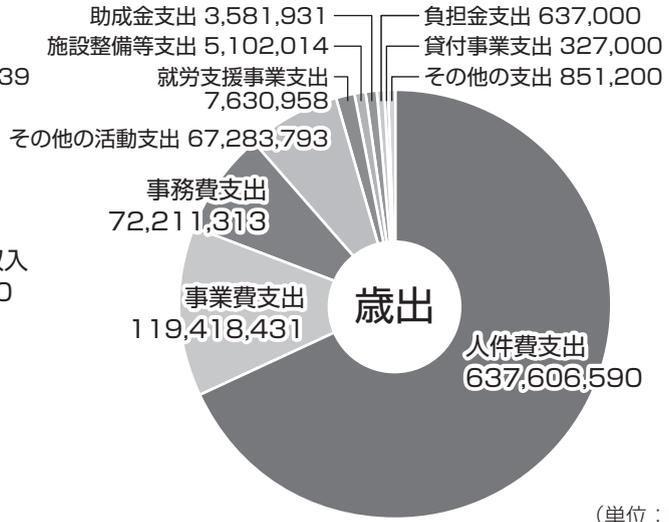
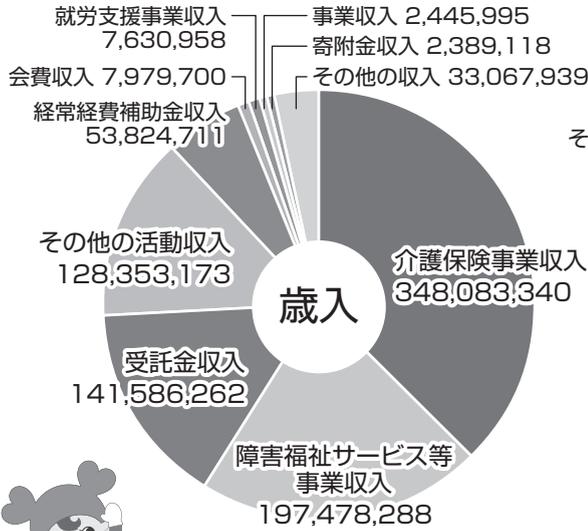
会 長	齊藤 典夫
副 会 長	菅原 昭
副 会 長	村上 俊一
常務理事	熊谷 直恵
理 事	小山 謙一
同	小野寺 佐千夫
同	内海 勝行
同	吉田 茂
同	佐藤 恵子
同	佐藤 兼一
同	遠藤 光夫
同	渡邊 耕良
同	佐藤 弘
同	笠沼 玲子
同	遠藤 光春
同	小山 清之
同	小野寺 昌修
同	山 昌男
監 事	



# 令和4年度 決算報告

収入総額 922,839,484円

支出総額 914,650,230円



(単位：円)

当期資金収支差額(収入-支出) + 前期末払資金残高 = 当期末支払資金残高  
 8,189,254円 + 188,869,812円 = 197,059,006円



# 令和4年度 事業報告

## ◆ 法人運営事業

- 理事会、評議員会、監査会の開催

## ◆ 地域福祉事業

- 地区社協会長会議の開催
- 地域福祉活動計画の推進
- 小地域福祉活動の推進
- 生活相談所の運営
- 社会福祉大会の開催
- ボランティアセンターの運営
- ボランティア講座開催
- 災害ボランティアセンターの設置運営訓練

## ◆ 資金等貸付事業

- 生活福祉資金等貸付事業



10月29日 防災ボランティア講座



1月31日 気仙沼市社会福祉大会

## ◆ 援護活動事業

- 歳末助け合い募金配分事業
- 交通・海難等遺児に対する就学支援費支給事業



11月11日 高齢者交流事業  
ノルディックウォーキング

## ◆ 生活支援・障害福祉事業

- ガイドヘルパー派遣事業
- ◆ 日常生活自立支援事業 (まもりーぶ)
- ◆ 指定障害福祉サービス事業
- ◆ 在宅福祉事業
  - 移送サービス事業
  - 安否確認訪問サービス事業
  - 介護機器・福祉用具貸出事業



3月18日 防災ボランティアセンターの設置運営訓練

## ◆ 指定介護保険事業

## ◆ 市受託事業

## ◆ 団体事務

※ホームページに事業報告・決算報告の詳細を掲載しています。

3

「心配ごと」「困りごと」の相談は…

・ふれあい相談センター【場所・市社会福祉協議会本所】  
電話 0226-22-0709(月・火・水・金・9時~15時)でお受けしております。(祝日はお休み)



## 令和5年度 社協会員加入のお願い

社会福祉協議会の運営と活動は皆さんの会費によって支えられております。

会費は社会福祉協議会の貴重な財源となっていることから、今年度の加入についてよろしくお願ひします。

今回の社協だよりでは、社協の会費について取り上げていますので、ぜひご覧ください。



### 令和4年度 特別賛助会員

本会の活動趣旨に賛同し、特別賛助会員としてご加入いただいた方々をご紹介します。  
ご協力いただき大変ありがとうございました。

- |                  |           |            |           |          |            |             |                 |          |                    |             |           |             |              |            |              |            |              |            |              |                 |             |                |                |                 |           |            |          |
|------------------|-----------|------------|-----------|----------|------------|-------------|-----------------|----------|--------------------|-------------|-----------|-------------|--------------|------------|--------------|------------|--------------|------------|--------------|-----------------|-------------|----------------|----------------|-----------------|-----------|------------|----------|
| (株)ヨコタオートショップ様   | (株)カネダイ様  | (株)横田屋本店様  | 気仙沼市金融協会様 | 気仙沼信用金庫様 | 尾形 公様      | (株)ミナトタクシー様 | 北野 神社様          | 補陀 寺様    | (株)コマツ様            | 福洋水産(株)様    | 齋藤 徹夫様    | 小山 正男様      | 小クマケー建設様     | 猪狩 敏行様     | (株)マールニ様     | (株)春夏秋冬様   | 創価学会気仙沼文化会館様 | (株)熊勝電気様   | ヨネキ種苗店様      | (株)オーシャンコネクト様   | (株)丸 和様     | 地方卸売市場(株)流通市場様 | (株)東北安田様       | 熊谷 光良様          |           |            |          |
| (有)いこま気仙沼給食センター様 | 浄念 寺様     | 興福 寺様      | UR 建築設計様  | 福寿水産(株)様 | ケアハウスみなみ様  | 小野寺工業(株)様   | ワークマンプラス気仙沼鹿折店様 | (株)舟屋様   | (株)気仙沼商会カーランド鹿折SS様 | すがとよ酒店様     | (株)藤喜商店様  | 新和エンジンサービス様 | 気仙沼鹿折加工協同組合様 | (株)あかふさ食品様 | (有)五十番タクシー様  | (株)加和喜フーズ様 | (株)かわむら様     | 気仙沼ほてい(株)様 | (株)高速気仙沼営業所様 | (株)エポックメーカーキング様 | 小野寺宏壽事務所様   | (有)渡辺無線様       | 南気仙沼内科医院様      | 笠沼 玲子様          |           |            |          |
| (株)大信ジャンプ鹿折店様    | (有)ヤマセ商事様 | やましち建設(株)様 | 小松クリニックス様 | 東陵高等学校様  | 三冷電機工業(株)様 | (株)マルニシ様    | (株)波座物産気仙沼工場様   | (株)高橋住研様 | (株)内海石油様           | 医移川哲仁会三峰病院様 | (株)三陸新報社様 | 三陸印刷(株)様    | 気仙沼市森林組合様    | (株)坂口組様    | (株)カネモト畠山水産様 | (株)追分商店様   | 気仙沼清掃事業協業組合様 | 気仙沼窯業(株)様  | 菅原自動車(株)様    | (有)熊吉建設様        | 気仙沼管工業協同組合様 | (株)丸沖建設様       | おおしまハートケアセンター様 | (有)光自動車硝子販売気仙沼様 | (株)藤田鉄工所様 | (有)宮手舗装工業様 | みうらボディー様 |





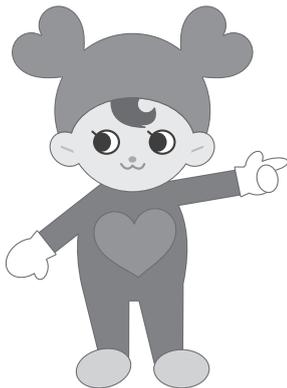
毎年「社協会員（会費）加入のお願い」が来ますが、社協とは、どのような団体なのですか？

## 社協会員と会費

社会福祉協議会（社協）は、社会福祉法第109条において「地域福祉の推進役」として位置付けられています。この法律は、地域福祉に住民の意思を反映させ、地域住民が福祉推進に積極的に参画する「住民参加・住民主体」を理念としています。

気仙沼市社協では、この「住民参加」や「住民主体」のひとつの方法として、市民の皆さまや福祉団体等の皆さまに会員となっただき、福祉に関わる活動を進めています。その財源として、広く会費のご協力をお願いしています。いただいた会費は、気仙沼市社協の法人事務運営費のほか、地区社協を通じて各地域で取り込まれる福祉活動の大切な財源として活用されています。

## 会費の種類と年額



種類	会費（年額）	
一般会員 （一世帯）	300円	自治会・振興会のご協力をいただきながらお願いしています。
賛助会員 （個人1口）	1,000円	本会の趣旨に賛同し、協力いただける個人の方をお願いしています。
特別賛助会員 個人1口 法人1口	5,000円 10,000円	本会の趣旨に特に賛同いただける、法人又は個人の方をお願いしています。

集めた会費は、どのように使われるのですか？

## 会費の使い道

本会の運営費や地域福祉事業は、収益が伴う事業ではないため、皆様からの会費が財源となっています。会費は気仙沼市社協の運営費や自主事業に使われているほか、地区社協への活動費にも活用され、市全域だけではなく、皆様の身近なところでも活用させていただいています。

会費の主な使い道は次のとおりとなります。

- ・地区社会福祉協議会への活動費助成
- ・高齢者世帯の安否確認訪問
- ・表彰大会
- ・法人運営 など

ぜひ、趣旨にご賛同いただき社協会員にご加入いただきますようお願い申し上げます。





## 唐桑中学校キャップハンディ体験

唐桑地区社会福祉協議会では、昨年からの唐桑中学校「総合的な学習の時間」において、地域住民と交流や福祉施設の職場体験等を通して、「地域福祉」を学ぶ機会を設ける活動を行っています。

6月9日に行われた「キャップハンディ体験」もその一環であり、高齢者疑似体験や車いす体験を通して、高齢の方や障がいを持つ方の身体状況の不便さや介助の仕方を疑似体験することで福祉について、また自分たちができることについて考える機会にもなっています。



「キャップハンディ体験」を行った唐桑中学校2学年の皆さんは、最初のうちは車いすに乗ることや高齢者疑似体験セットを装着することに緊張したり、ぎこちない様子でしたが、徐々に互いに声をかけ合ったり、体を支えたりと、コミュニケーションを取りながら体験に取り組んでいました。

また、今年も開催予定の唐桑地区社会福祉協議会主催「福祉アート展」では、昨年と同様に、特別企画として「総合学習」のまとめとなる学習発表会を予定していますので是非ご来場ください。

## 本吉地域福祉まつり

令和5年度の本吉地域福祉まつりの方向性について、5月に推進会議を開催し、今年度についても昨年度同様に、本吉地域内のミニ社協や地域振興会を主体とした地域活動支援としての開催を継続することと、コロナ禍以前のような本吉地域全体での開催も検討していくことに決まりました。

地域活動支援としての福祉まつりについては、6月18日に津谷地域の活動で、モ〜ランド・パークゴルフ場を会場に「パークゴルフ大会」として開催されました。

当日は、天候にも恵まれ総勢40名の方の参加を頂き、パークゴルフをしながら、大自然の中で体を動かし、地域の方々同士賑やかに交流されていました。

今後も広く本吉地域内のミニ社協や地域振興会への周知・連携をしながら福祉まつりを開催していき、地域主体の活動が活発に開催されることにより、地域内での支えあい活動が広がっていくようにこの事業に取り組んでいきます。





## 24時間テレビ「愛は地球を救う」46 コインアート&マルシェを開催します！

活動日：令和5年8月27日(日)

時 間：午前10時～午後2時

会 場：気仙沼市社会福祉協議会 駐車場

(住所：気仙沼市東新城2-1-2)

内 容：○本会マスコットキャラクター  
「あかりちゃん」のコインアート  
○マルシェ



気仙沼市内でも、高校生ボランティアの皆さんの協力により募金活動を行います。



※会場にて気仙沼市社協収集活動（使用済み切手、書き損じハガキ）のお預かりも行います。集めている方はお寄せ下さい。  
※プルタブの収集は終了しました。

## 晃陽学園で福祉教育学習を行いました



晃陽学園高等学校気仙沼学習センターにて、福祉教育学習を行いました。まず、ボランティア講話としてボランティアの役割や活動中に気を付けたいこと、ボランティアの種類など入門的な内容について学習を行った後、防災すごろく「助け合ってご～(GO)！」を体験し、災害に対して必要な備えや、災害時の助け合いの大切さを学びました。



## 赤い羽根共同募金 オリジナルトートバッグ

### 500円以上の募金につき1つ贈呈しています



気仙沼市共同募金委員会では、気仙沼市社会福祉協議会のマスコットキャラクター「あかりちゃん」とコラボした、オリジナルのトートバッグを制作しました。

このトートバッグは500円以上の募金につき1つ贈呈するもので、気仙沼市共同募金委員会（市社協本所）窓口で取り扱いをしています。ご希望の方は本会窓口までお越しください。

【お問合せ】 気仙沼市共同募金委員会 電話 22-0709



## 生活支援体制整備事業

### あなたの地域でも支え合い活動をはじめましょう！

顔の見える身近な地域で、不安や悩みを相談できる場所や人がいて、困った時は助けってもらったり、助けてあげたりできる関係をつくるのが「地域支え合い活動」です。自分の特技などを活かして、地域活動を実践しているシニアが市内にはたくさんいます。日々のつながりや交流は、元気で住み良い地域を作ることにつながります。

#### 上 古町三区自治会 「見守り活動を再開しました」

約10年前から月に一度、自治会役員で高齢世帯の見守り活動を行っています。自治会の顔の見える関係性なので、受け入れる住民さん側も安心です。



コロナ感染症拡大により、訪問を休止していましたが、今年度より再開しました。体調や環境の変化がないか、様子を伺いながら訪問しています。訪問先の住民さんからは「ようやく始まったね」と待ち望んでいた声が聞かれました。

年々訪問する世帯が減少しているのが現状ですが、みんなで助け合いながら健康寿命を延ばしていきたいと思っています。



#### 新月



#### 秋葉会「何歳になってもお誕生会は嬉しいね」

3年半ぶりに「お誕生会」が開催されました。久しぶりの再会に歌声の披露と話が弾みます。

吉田会長より「人との交流、活動に参加することが健康長寿、お互いの安心につながる」とお話がありました。また、看護師OBの会「ひなたぼっこ」より、救急医療キット普及に係る導入方法について話があり、安心した生活環境を整えていくこととなりました。



#### 西 九条五区「すこやか体操」

コロナ禍で休止が続いていましたが、羽黒会館を借用して月1回最終日曜日に再開しました。

近況情報を和気あいあいと一人ずつ報告した後、地域の方々がいつまでも楽しく過ごせるよう、代表の菅原さんが考えた体操やレクリエーションをにぎやかに楽しみました。



#### 鹿折



#### 浪板一区「お茶っこ会」

コロナ禍で休止していましたが、住民の方々の開催希望の声をを受けて、6月26日に4年ぶりにお茶っこ会が開催されました。準備の為に数回、民生委員さんやお世話役の方々がG7会議と名付けて話し合いを設けました。

当日はお茶での乾杯に始まり、お話タイムの他に、カラオケや踊りなど徐々に披露され笑いの絶えない時間となりました。好評により2回目のお茶っこ会も計画中です。